

# 施策評価管理シート

2021(令和3)年6月作成

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	4	魅力的な都市環境づくり		
	施策	2	都市計画		

## 1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 集約連携型の都市構造を目指し、歴史や文化、自然資源など地域特性を生かした暮らしのまちとして質の高い都市環境の形成に向け、都市マスタープランに基づき、環境、福祉、教育、文化などの分野や地域づくりの取組と連携しながら、多様な生活様式に配慮した、持続可能な魅力ある都市づくりを進めます。
- 「名張らしさ」を大切にしながら、地域の特性に応じた個性豊かな景観の保全や創造など、美しい市土を形成するために、地域住民と協働して、景観形成を進めるための計画や制度の充実に取り組みます。

## 2. 令和2年度取組内容及びその成果



- ・集約連携型都市の実現に向け、「名張市用途地域等見直し方針」に基づき、さつき台地区及びつつじが丘地区において地域が主体となって将来の地域像及び必要なルールを検討していただき、地域組織との協働により用途地域及び地区計画の原案作成を進めていましたが、住民等の合意形成が整ったため、用途地域及び地区計画の新規指定について都市計画決定手続を行いました。また、さつき台地区に隣接する八幡工業団地についても、操業環境を保全するため、周辺の住環境に配慮しながら工業系用途地域の指定を行いました。(全て令和3年4月1日から運用開始)
- ・用途地域等の見直しと同様、集約連携型都市の実現に向け、「名張市都市計画道路見直し方針」に基づき、廃止対象路線となった路線の一部について、関係地域住民へ周知し廃止手続を行うとともに、代替として新たな都市計画道路の指定も行いました。
- ・「立地適正化計画」の策定を目指し、各分野別計画や施策の連携を図るため庁内ワーキンググループの立ち上げに向けての取組を行いました。

## 3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
自分が住む地域におけるまち並みなど景観や環境が良好であると感じる市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	73.1	
	成果	70.6	74.2	73.3	75.0			100.0%
用途地域指定面積(ha)	目標	-	-	-	-	-	1,350	
	成果	867	867	1,011	1,316			92.9%

## 4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・人口減少に伴い、都市のスポンジ化の現象がみられ、買い物等の生活利便性の低下をはじめ様々な分野で非効率化を招くとともに、景観の悪化にもつながっており、集約連携型都市構造の構築が重要課題となっています。
- ・集約連携型都市構造の実現に向けた都市機能の配置については、立地適正化計画の策定をはじめ、公共施設、医療福祉施設、教育施設など都市機能集約化や適正配置に向け各分野の計画・施策を整理し検討する必要があります。
- ・さらに、機能の適正配置において特に災害リスクの高い場所については、被害の低減をふまえた取組を進める必要があります。
- ・既成市街地での取組においては、用途地域の見直し及び都市計画道路の見直しに加え、景観の保全を十分考慮し進める必要があります。

## 5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和3年度以降)



- ・「立地適正化計画」の策定を目指し、庁内ワーキンググループでの検討を開始します。
- ・計画的で秩序ある土地利用を推進し、都市機能の集約、住環境の保全など、暮らしのまちとしての魅力を高めるため、各地域組織との連携による用途地域等見直しの検討を進めていますが、未着手の地域での実施等取組を拡大します。
- ・地域の特色を生かした美しい都市づくりに向け、地域にあった景観まちづくりを推進します。

施策を構成する主な事務事業

\*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

\*R2決算見込は、R1からの繰越額も含まれます。

\*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

\*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	旧細川邸やなせ宿維持管理費	都市整備部	都市計画室	地域活動や生涯学習の場としての貸し館事業や名張地区既成市街地に訪れるきっかけづくり、来訪者をおもてなしする場として情報発信、飲食、物販、貸館等を実施し、施設の活用と管理・運営を委託により行いました。令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響により、やなせ祭り等のイベント開催を自粛したことにより、来館者数が減少しました。 (令和2年度実績) ・来館者数 6,877人	6,358	6,264	6,708	6,633